UNIT
04 Youtube：ユーチューブ

아이스브레이킹 ウォームアップ

Q1 **最近よく見ているYouTubeチャンネルやコンテンツは何ですか？**

料理のライブ配信を流しながら家事をします。

요리 라이브 방송을 틀어 두고 집안일을 해요.

Q2 **最近一番好きなYouTube動画やショート動画を**
日本語でみんなに紹介してから、実際に見せてください。

私が紹介したいのは、YOASOBIのJ-POPライブ映像です。

제가 소개하고 싶은 것은 YOASOBI의 J-POP 라이브 영상이에요.

토론 질문 ディスカッション

Q3 **情報を調べる時、AI、検索エンジン、**
YouTubeなどの中で、どのプラットフォームを一番よく使いますか？

まずは一番使い慣れた検索エンジンを使います。

저는 가장 익숙한 검색 엔진부터 사용해요.

Q4 **今、契約しているサービスの中で、**
一番お金を払う価値があると思うものは何ですか？

写真が多いので、クラウドサービスは欠かせません。

사진이 많아서 클라우드 서비스는 꼭 필요해요.

Q5 **YouTube Premiumはお金を払って使う価値があると思いますか？**
一番必要な機能は何ですか？

広告を見なくて済むので、時間を効率よく使えます。

광고를 안봐도 되니까 시간 효율이 좋아요.

Q6 **もし自分でYouTubeチャンネルを作るなら、どんなコンテンツをやりたいですか？**

旅行中の日常を撮るVlogを作りたいです。

여행할 때의 일상을 담은 브이로그를 만들고 싶어요.

Q7 **好きだったYouTuberが人間性に関する問題で炎上したら、**
チャンネル登録を続けますか？

炎上の後も気になって、こっそり動画を見そうです。

논란 후에도 궁금해서 몰래 영상을 볼 것 같아요.

Q8 **AIで作られた動画だと知って、**
抵抗を感じたことはありますか？どんな動画でしたか？

最初は本物の動画だと思って、騙されました。

처음에는 실제 영상인 줄 알고 속았어요.

UNIT
04 자율주행차량, 운전자와 다수의 보행자 중 누구를 지켜야 할까?

1 本文

東京で会社員をしている佐藤健太（42）は、妻（39）と息子（8）を乗せて完全自動運転車で帰宅していた。雨で路面が滑りやすくなった夜、突然トラックの荷物が道路に落ち、車は停止できない状態になった。直進すれば横断歩道にいる4人の歩行者に衝突し、右に避ければ壁に激突して車内の3人が重傷を負う可能性が高い。メーカーの技術者・山本直樹（36）は「車を買った人を守れない製品を、誰が安心して選ぶでしょうか」と主張する。一方、交通安全を研究する田中美紀（45）は「1人でも多く救えるなら、人数を基準にするべきです」と話す。健太自身も「家族は守りたい。でも、そのために4人を犠牲にしていいのか」と迷っている。自動運転車は乗員を優先するべきか、それともより多くの人を救うべきか、どちらを支持しますか。

今日の表現

回避する 회피하다 / **重傷を負う** 중상을 입다 / **犠牲にする** 희생시키다 /
滑る 미끄러지다 / **救う** 구하다 / **激突** 격돌 / **衝突** 충돌

2 二つの立場

〈立場 A〉乗客の安全を優先すべきだ。

- 購入者を守る設計のほうが普及しやすいです。
- 責任の範囲を明確にしやすくなります。
- 乗る人が安心できなければ市場は育ちません。
- 事故のたびに命を比較する基準は安定しません。

〈立場 B〉事故が起きた場合は、より多くの人の安全を優先すべきだ。

- 社会全体の被害を最小限にするべきです。
- 歩行者は危険を選んだわけではありません。
- 公共の道路では多数の安全を重視すべきです。
- 長期的には死亡者数の削減につながります。

私の立場 ☐ 立場 A ☐ 立場 B ※中立は選べません

3 ディベート

1R 最初の主張

→ 全員 1回。時計回り。理由は三つまで。

- [ ] 私は○○の立場です。理由は三つあります。まず〜、次に〜
- [ ] これは〜という前提に基づいています。

2R 指名して反論

→ 全員1回。「○○さんに反論します」と言って反論を始める。終わったら隣の人に順番を渡す。

- [ ] たしかに〜ですが、それは〜を前提とした話ではありませんか。
- [ ] その主張は、〜という点を軽視しています。
- [ ] 実際には、〜する場合も少なくありません。
- [ ] そもそも「〜」の定義が違うのではありませんか。

3R 反論に答える

→ 反論された人のみ。パスできない。

- [ ] その指摘は当たりません。なぜなら〜
- [ ] たしかにその点は認めます。ただ〜
- [ ] 今の反論は、私が言っていないことへの反論です。

4 ゆさぶり質問

→ 多数派に先に使う。

1 — 立場 A(乗客を優先する) と言った人へ

事故のたびに搭乗者を優先するとします。その結果、
10年間で歩行者の死亡者が300人増えと分かっても、それでも搭乗者を優先するべきでしょうか。

2 — 立場 B(多くの人を優先する) と言った人へ

あなたの家族5人が横断歩道を渡っていて、車内には1人だけ乗っているとします。それでもその1人を守る設計にするべきだと言えますか。

3 — 全員へ (本文の最後の段落)

人数を優先する車しか販売できないとします。その結果、購入者が70%減り、
自動運転車の普及が10年遅れるとしても、それでも多数を優先するべきでしょうか。

4 — 全員へ

車内に重い病気の子ども1人、道路上に軽傷で済む可能性が高い大人2人がいるとします。
それでも単純に人数だけで2人を優先するべきだと言えますか。

5 最終質問

- [ ] 立場 A　[ ] 立場 B　[ ] 変わった　[ ] 変わらなかった
- [ ] 最初は〜と思っていましたが、○○さんの指摘で考えが変わりました。
- [ ] 立場は変わりませんでしたが、理由が変わりました。
- [ ] 今まで〜という点を考えていませんでした。

6 使える語彙

2Rの「その主張は〜という点を軽視しています」の〜に入れる材料です。

❶ 立場Aが使う語彙・「友情に見えるだけだ」と言うとき。

当事者(とうじしゃ)	당사자
妥当(だとう)だ	타당하다
委(ゆだ)ねる	맡기다, 위임하다
見捨(みす)てる	저버리다, 내버리다
守(まも)り抜(ぬ)く	끝까지 지켜내다
危険(きけん)を引(ひ)き受(う)ける	위험을 떠안다

❷ 立場Bが使う語彙・「友情に見えるだけだ」と言うとき。

巻(ま)き添(ぞ)え	애꿎은 피해, 연루된 피해
死傷者(ししょうしゃ)	사상자
巻(ま)き込(こ)む	휘말리게 하다
及(およ)ぶ	미치다, 이르다
食(く)い止(と)める	막아내다, 저지하다
最小限(さいしょうげん)に抑(おさ)える	최소한으로 억제하다

1R メモ

自分の立場・理由三つ・根拠とした前提

2R メモ

誰に反論するか・相手が軽視した点・自分の反論